

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	秘書広報課担当課長 春日 和美	
経企-11 式典等事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	秘書広報課
総合計画上の位置付け		分野	行財政運営	
		施策の方針	行財政運営	

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市政の振興に功労のあった者の栄誉をたたえるため。
効果	市政の振興に功労のあった者の栄誉をたたえることにより市の発展に資する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<p>・市政功労者等の表彰に係る選定及び祝賀会、市・鎌倉商工会議所・鎌倉市観光協会と組織する実行委員会による新春のつどい及び頌徳会総会の開催業務を行った。</p>

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	1,809	1,604	当初予算(千円)	2,825			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他			その他	360			
	一般財源	1,809	1,604	一般財源	2,465			
事業運営	人員配置数	1.0	1.0	人員配置数	1.0			
	人件費(千円)	7,581	7,695	人件費(千円)	7,857			
	総事業費(千円)	9,390	9,299	総事業費(千円)	10,682			
	市民1人当りの経費(円)	53	52	市民1人当りの経費(円)	60			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか 関連・類似事業との統合はできないか	1. ある 3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか 今後も市が実施すべき事業か	3. 変わらずにある 2. 廃止・休止による影響は小さいがある 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか 事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 十分な成果が出ている 3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	<input type="radio"/> 負担導入済 <input type="radio"/> 0-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	<input type="radio"/> 協働実施済 <input type="radio"/> 0-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー 鎌倉商工会議所・鎌倉市観光協会
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他 見直しの内容 新春のつどいの参加者会費の値上げについて協働パートナーに対して引き続き提案をし、具体的な検討を行う。 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 予算は現状維持のまま、市政の振興に功労のあった者の栄誉をたたえる方策を検討するとともに、市民に対して市政への協力及び理解を広く求めていく。また「新春のつどい」については会費の値上げによる参加者数への影響を測定する。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	「市政功労者表彰式」及び「頌徳会」については、実施結果の検証を行うとともに、引き続き適正な執行を図る。 「新春のつどい」については、参加者会費の値上げを提案し、値上げによる参加者数の影響を見極め、鎌倉市観光協会及び鎌倉商工会議所と適切な負担割合について協議していく。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 「新春のつどい」への公費負担の削減。 開催日が平日であることで出席できない人の対応。 	
課題解決のために行った平成27年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> 新春のつどい実行委員会に対し、開催曜日及び会費の値上げについて提案を行った。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> 「新春のつどい」の開催曜日についての検討(平日であることで出席できない人への対応のため)。 「頌徳会」開催方法の検討(出席者の減少がすすんでいるため)。 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	新年賀詞交換会(新春のつどい)の実施状況(上段:開催日、下段:参加人数)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	三浦市	
他市実績	1/5(火)	1/5(火)	開催なし	開催なし	1/5(火)	1/4(月)	1/7(木)	1/5(火)	
	312人	602人			43	約800人	約150人	約100人	

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	新年の賀詞交換会は各市とも平日開催で変わりなく、参加人数も各市比較で適正である。今後も広く参加を募り、市政への協力及び理解を求めている。
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	新春のつどいの参加者						単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
新年の賀詞交換の場への参加により、市政への協力及び理解を広く求めているため。	目標値	430.0	430.0	430.0	430.0	430.0	430.0				
	実績値	328.0	312.0								
	達成率	76.3%	72.6%								

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---